

2 月 10 日 ( 第 1 号 )

# 令和7年豊能町議会2月会議会議録目次

令和7年2月10日（第1号）

出席議員	1
議事日程	2
開会の宣告	3
町長あいさつ	3
開議の宣告	3
会議録署名議員の指名	3

（議案提案理由説明・質疑・討論・採決）

第1号議案 令和6年度豊能町一般会計補正予算（第7回）の 件	3
-----------------------------------	---

散会の宣告	7
-------	---

## 令和7年豊能町議会2月会議会議録（第1号）

年 月 日 令和7年2月10日（月）

場 所 豊 能 町 役 場 議 場

出席議員 10名

1 番 池田 忠史

2 番 才脇 明美

3 番 吉田 正子

4 番 中川 敦司

6 番 菅野英美子

7 番 永谷 幸弘

8 番 永並 啓

9 番 小寺 正人

10番 秋元美智子

11番 高尾 靖子

欠席議員 5 番 寺脇 直子

本会議に説明のため出席した者は、次のとおりである。

町 長 上浦 登

副 町 長 高木 仁

教 育 長 板倉 忠

政 策 監 大西 隆樹

総 務 部 長 入江 太志

生活福祉部長 小森 進

都市建設部長 坂田 朗夫

こども未来部長 仙波英太郎

本会議に職務のため出席した者は、次のとおりである。

議会事務局長 浜本 正義

書 記 平田 旬

書 記 杉田 庄司

議事日程

令和7年2月10日（月）午前11時開議

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 第1号議案 令和6年度豊能町一般会計補正予算（第7回）  
の件

開会 午前11時00分

○議長（永並 啓君）

皆様、おはようございます。

ただいまの出席議員は10名であります。

定足数に達していますので、令和7年豊能町議会2月会議を開会いたします。

2月会議に当たりまして町長より挨拶がございます。

上浦登町長。

○町長（上浦 登君）

皆様、こんにちは。

本日、令和7年2月会議開会に当たりまして、議員の皆様方におかれましてはお忙しい中御参集を賜りまして誠にありがとうございます。

2月3日に立春を迎えましたが、今、1年で一番寒い、厳寒と言ってもいい季節を迎えております。

先週は数年に一度の大寒波が日本列島に到来いたしまして、北海道をはじめ日本海側を中心に近年にない積雪に見舞われ、いわゆる雪害で公共交通機関、電車、バス、通勤・通学をはじめ様々な場面で日常生活に大きな支障が来しているところでございます。

本町におきましては、昨日、その前辺りに雪が降りましたけれども、今のところ大きな雪害を受けるというようなこともなく今までできております。いつも申し上げておりますが、雪害も災害でございます。災害には平時より大きく備えて小さくおさめるということを意識して臨んでまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、本日は議案といたしまして、令和6年度一般会計補正予算を提案させていただいております。内容につきましては、住民税非課税世帯支援給付金給付事業並びに

低所得者の子育て世帯支援給付金給付事業に係ります補正予算でございます。つきましては慎重に御審議をいただき御決定賜りますようお願い申し上げます。簡単ではございますが開会に当たりましての御挨拶とさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

○議長（永並 啓君）

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりでございます。

なお、2月会議の会議期間は本日1日といたします。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

本会の会議録署名議員は、会議規則第123条の規定により、6番・管野英美子議員及び7番・永谷幸弘議員を指名いたします。

日程第2「第1号議案 令和6年度豊能町一般会計補正予算（第7回）の件」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

高木副町長。

○副町長（高木 仁君）

それでは、第1号議案、令和6年度豊能町一般会計補正予算の件につきまして、その提案理由を御説明申し上げます。

お手元の補正予算書の3ページを御覧ください。

令和6年度豊能町一般会計補正予算（第7回）でございます。

第1条といたしまして、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ8,082万3,000円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ94億9,888万円とするものでございます。

補正後の款項の区分及び歳入歳出予算の金額は、4ページから5ページまでの「第1表 歳入歳出予算補正」に記載のとおりでございます。

続きまして、6ページを御覧ください。

第2条といたしまして、繰越明許費の補正でございます。「第2表 繰越明許費補正（追加）」に記載のとおり、住民税非課税世帯支援給付金給付事業、低所得世帯支援枠3万円及び低所得者の子育て世帯支援給付金給付事業につきまして、繰越明許費の追加を行うものでございます。

次に、今回の歳入歳出予算の補正内容につきまして御説明申し上げます。

最初に歳出について御説明申し上げます。11ページを御覧ください。

款2. 総務費、項1. 総務管理費、目6. 企画費の1. 人件費事業でございますが、住民税非課税世帯支援給付金給付事業の実施に伴う人件費を増額するものでございます。

次に13. 住民税非課税世帯支援給付金給付事業でございますが、国の物価高騰対策として非課税世帯に3万円を給付する事業に係る費用を増額するものでございます。

続きまして12ページを御覧ください。

款3. 民生費、項1. 社会福祉費、目1. 社会福祉総務費の14. 低所得者の子育て世帯支援給付金給付事業でございますが、国の物価高騰対策として低所得の子育て世帯に子ども1人当たり2万円を給付する事業に係る費用を増額するものでございます。

歳出の説明は以上でございます。

次に、歳入について御説明申し上げます。10ページを御覧ください。

款15. 国庫支出金、項2. 国庫補助金、目1. 総務費国庫補助金、節1. 企画費国庫補助金でございますが、歳出のところで御説明申し上げました住民税非課税世帯支援給付金給付事業に係る国庫補助金を補正するものでございます。

続いて、目2. 民生費国庫補助金、節1. 社会福祉総務費国庫補助金でございますが、

歳出のところで御説明申し上げました低所得者の子育て世帯支援給付金給付事業に係る国庫補助金を補正するものでございます。

説明は以上でございます。よろしく御審議いただき御決定賜りますようお願い申し上げます。

○議長（永並 啓君）

これより本件に対する質疑を行います。  
管野英美子議員。

○6番（管野英美子君）

6番・管野英美子でございます。

今、説明いただきました住民税非課税世帯支援給付金給付事業と低所得者の子育て世帯支援給付金給付事業の事業、それぞれ何世帯ずつあるのか、お答えください。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

入江総務部長。

○総務部長（入江太志君）

おはようございます。

お答えいたします。

今回、住民税非課税世帯の見込み世帯の御質問だと思いますが、2,400世帯見込んでおります。

あと、子どものいる世帯かつ子どものいらっしゃる世帯は200世帯を今回見込んでおりますので、その関係の費用を計上しておるといってございます。

○議長（永並 啓君）

管野英美子議員。

○6番（管野英美子君）

今の子育て世帯の200世帯ですけれども、金額が600万円ということで、何人ですかということ伺いたしたいと思います。

もう一点は、令和6年の6月議会で、事務費などは一般財源からも一部出ているんです。これ1件当たり2,500円というのが基準だということをお答えいただいたと思うんですが、今回事務費が計上されていません

ので、その理由をお答えください。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

小森生活福祉部長。

○生活福祉部長（小森 進君）

お答えいたします。

子育て世帯の分の分に御質問いただきました。

先ほど入江部長申し上げましたが、世帯といたしましては200世帯、児童数といたしましては300名を予定してございます。ちなみに給付額につきましては児童1人当たり2万円でございます。

以上でございます。

○議長（永並 啓君）

入江総務部長。

○総務部長（入江太志君）

お答えいたします。

事務費の関係の御質問ですが、1世帯当たり交付の限度額がございまして、2,500円と、先ほど御質問あった金額でございます。これに2,400世帯が今回見込んでおりますので上限は交付限度額が600万円でございます。

今回、歳出で事務費を計上しておる非課税世帯の分につきましては274万円の事務費、これは人件費含めて計上しておりますので、交付限度額の範囲内ということで、今回100%国庫補助金の対象であると、このように見込んでおります。

○議長（永並 啓君）

ほかに質疑ございますか。

中川敦司議員。

○4番（中川敦司君）

中川です。

この住民税非課税世帯支給給付金給付事業、これについて質問をさせていただきます。

過去において、去年だったかな、住民税については所得割と均等割と2種類ござい

ますが、過去においては均等割課税の方にも給付金が支給という、そういうふうな内容があったかと思いますが、今回についてはこの均等割課税の方は対象外であるというふうを考えておいたらいいんでしょうか。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

入江総務部長。

○総務部長（入江太志君）

お答えいたします。

今回、非課税世帯の対象としておりますが、今回、御指摘の均等割の課税世帯を除くということになっております。なので全て非課税の方が今回の対象であると、このように考えております。

○議長（永並 啓君）

ほかに質疑ございますか。

永谷幸弘議員。

○7番（永谷幸弘君）

永谷でございます。

この二つの、今、説明ございました住民税非課税世帯支給給付金給付事業と低所得者の子育て世帯支給給付金給付事業でございますけれども、これについては支給方法、これまでプッシュ式とかいろいろございましてけれども、今回の二つの事業、どういう形の支給方法になるのか、この点についてまずお伺いいたします。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

入江総務部長。

○総務部長（入江太志君）

お答えいたします。

今回の支給方法での御質問でございますが、基本的にプッシュ式での支給を考えております。ただ、前回、前々回の給付の際に口座を変えられた方、あるいは確認書をお送りした際に御回答いただけていない、結局申請されていない方、これにつきまして

ては確認書等を送らせていただきまして、  
確認の上給付をするというような手続を現  
在考えております。

○議長（永並 啓君）

永谷幸弘議員。

○7番（永谷幸弘君）

ありがとうございます。

低所得者の子育て世帯支給給付金給付事  
業ですが、これ子育て世帯なんですけれど  
も、対象年齢、何歳までを対象としている  
のか、その点についてお伺いします。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

小森生活福祉部長。

○生活福祉部長（小森 進君）

お答えいたします。

対象年齢のほうは18歳以下の児童がいる  
世帯となつてございまして、具体的には平  
成18年の4月2日以降に生まれた児童の方  
になります。

以上でございます。

○議長（永並 啓君）

永谷幸弘議員。

○7番（永谷幸弘君）

3回目の質問です。

この両事業につきましては支給予定時期  
はいつ頃を考えておられるのか、この点に  
ついてお伺いいたします。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

入江総務部長。

○総務部長（入江太志君）

お答えいたします。

今回予算を認めていただきましたら速や  
かに事務を進めまして、5月中旬頃から順  
次給付をしていきたいと考えております。

○議長（永並 啓君）

ほかに質疑ございますか。

（「なし」の声あり）

○議長（永並 啓君）

ないようですので質疑を終結いたします。  
これより討論を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（永並 啓君）

討論を終結いたします。

これより採決を行います。

第1号議案は原案のとおり決することに  
賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（永並 啓君）

起立全員であります。

よって第1号議案は原案のとおり可決さ  
れました。

以上で2月会議に付された事件は全て終  
了いたしました。

お諮りいたします。

2月会議は本日で閉会したいと思います  
が、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（永並 啓君）

異議なしと認めます。

よって2月会議は本日で閉会することに  
決定いたしました。

これで本日の会議を閉じます。

2月会議の閉会に当たり町長から挨拶が  
ございます。

上浦登町長。

○町長（上浦 登君）

それでは、令和7年2月会議の閉会に当  
たりまして一言御挨拶を申し上げさせてい  
ただきます。

議員の皆様方におかれましては慎重に御  
審議をいただき御決定を賜りまして誠にあ  
りありがとうございます。

開会冒頭での御挨拶でも申し上げさせて  
いただきましたが、まだまだ豊能町マイナ  
スの気温がずっと続いているというような  
厳寒の時期でございます。寒さ厳しき折、

議員の皆様方におかれましてもくれぐれも御自愛いただきますようによろしくお願ひ申し上げまして、簡単ではございますが御挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

○議長（永並 啓君）

これをもって令和7年豊能町議会2月会議を閉じ、散会といたします。どうもお疲れさまでした。

散会 午前11時16分

本日の会議に付された事件は次のとおりである。

会議録署名議員の指名

第1号議案 令和6年度豊能町一般会計補正予算（第7回）の件

以上、会議の次第を記し、これを証するためここに署名する。

令和 年 月 日署名

豊能町議会 議長

署名議員 6番

同 7番